

# Weekly Report

2018-19年度  
名古屋瑞穂ロータリー  
クラブ会長のテーマ  
「継続と変化」



2018-19年度  
国際ロータリーのテーマ  
インスピレーションになるう  
(BE THE INSPIRATION)

インスピレーションになるう

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日 事務局：460-0008  
長：平野 好道 名古屋市中区栄1丁目3-3/AMMNATビル7F  
幹事：湯澤 信雄 TEL：052-211-3303  
広報委員：長谷川 隆 FAX：052-211-2623  
例会日：毎週木曜日PM12:30～ MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
会場：ヒルトン名古屋 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

## 故 山田鎮浩さんを偲ぶ



### 追悼文

2018～2019年度 会長 平野好道

山田鎮浩さんは、昭和48年7月2日に豊田西ロータリークラブに入会され、約8年間豊田西ロータリークラブに在籍された後、昭和56年9月3日に名古屋瑞穂ロータリークラブに入会されました。平成30年まで、名古屋瑞穂ロータリークラブで約37年、豊田西ロータリークラブ時代を合わせると約45年もの長きにわたりロータリアンとしてご活躍されました。山田さんは、名古屋瑞穂ロータリークラブでは出席委員長、職業分類委員長、米山奨学委員長等を歴任され、1995-96年度には副会長をされ、名古屋瑞穂ロータリークラブに大なる貢献をして下さいました。今年も例会においでになっており、お食事もよく食べられていらっしゃいました。例会にはご家族がお迎えにいらっしゃっているお姿を見たこともあり、ご家族の協力のもとできるだけ例会に出席しようという姿勢は素晴らしかったと息します。

お仕事では、株式会社山田メッキ工業所の代表取締役を最後までされていらっしゃいましたが、お亡くなりになったのが91歳でしたから、天寿を全うされたと言えるでしょう。



20周年記念式典にて

### 弔辞

野崎洋二さん

山田鎮浩さん!いまあなたの遺影の前でお別れの言葉を述べる事になろうとは夢にも思いませんでした。過日名古屋瑞穂ロータリークラブの湯澤信雄幹事より電話を貰い"山田鎮浩さん"の訃報を知らされ、そしてご遺族様から弔辞を述べる様にご依頼があった事を告げられました。誠に光栄な事と謹んでお受けさせて頂いた次第であります。

山田さんは1973年に私共名古屋瑞穂RCに入会され45年間に涉りRCの奉仕活動に尽力されました。そして我々の先輩として常に前向きな姿勢を崩さず素晴らしいリーダー振りを発揮されておりました。例会の席では私のことを"洋ちゃん"と気さくに声をかけて下さり、私もご長老の山田さんの事を"山ちゃん"と呼ばせて頂いておりました。山ちゃんは平素はあまりお喋りをされず真面目な方でしたが物事の善悪には大変厳しい方で山ちゃんにいらまれたら私は終わりだな!とっていました。幸い私は山ちゃんに気に入って頂けた様で以前よく二人で飲み歩いた事もありました。山ちゃんはなかなかの美食家でもありました。私共のRCには「グルメ同好会」というのがありますが、市内は元より県外での催しにも必ず参加され、いつも目を細めていられたのが思い出されます。また、ロータリーの世界大会の海外旅行にも奥様とご参加され楽しんでおられたのもつい昨日の様にそのお姿が浮かんで参ります。

山ちゃんは絵画にご造詣が深く、特に日本画に興味をお持ちでした。中でも"富士山"の絵がお好きで、「横山大観の富士山が最高だ!私は富士山の絵を見ていると心が和むんだ!」と云っていらっしゃいました。山ちゃんは富士山の様な心の広い偉大な方であり、我々名古屋瑞穂RC並びに会員一同にとっても大切な存在でありました。

## 山田鎮浩さんを偲んで

鈴木圓三さん

実はここ数ヶ月RCの例会に山ちゃんのお顔が見えず、四日程前の例会の節、友人と「最近山田さんのお姿が見られないが元気だろうか？」と案じ申し上げていた処でした。今年はことのほか夏の暑さも厳しく、ご長老の山田さんにとってはいささかの影響があったのではないかと心配しておりました矢先に突然の訃報に接し、只々淋しさが募るばかりであります。山ちゃんとの思い出は一言では云い尽くせませんが、先輩として私を可愛がって下さり、またよき指導者としてご薫陶賜りました事に対し、哀心より有り難く深く感謝申し上げます。ここにありし日の大先輩、山田鎮浩さんをお偲び申し上げますと共に、ご冥福を祈りつつお別れの言葉と致します。山ちゃん本当に有難う!さようなら!

一合掌一



姉妹提携調印 記念例会 台北延平扶輪社・名古屋瑞穂ロータリークラブ

平成30年(2018)9月1日、名古屋瑞穂ロータリークラブ事務局から、山田鎮浩さんがご逝去されたという悲しい連絡が入りました。RCの同世代の大切な友人が、また一人、亡くなってしまい、寂しく残念でなりません。山田鎮浩さんは、私が1995～1996年度会長在任中に、副会長としてご活躍いただきました。1995年6月11日、南フランスのコート・ダジュールの名高いリゾートであるニースで開催された世界大会に、私は会長エレクトとして出席しましたが、山田さんも奥様と一緒に参加されています。世界大会開催地のニースの他、パリ、ロワール地方、フランクフルト・アム・マイン、ブリュッセル、フィレンツェなどの有名都市に参加されています。世界大会開催地のニースの他、パリ、ロワール地方、フランクフルト・アム・マイン、ブリュッセル、フィレンツェなどの有名都市を巡る12日間のヨーロッパ旅行でした。山田さんには、「男、男、女」の三つ子のお孫さんがいらっしゃるのですが、パリの三越で買い物をご一緒した折、奥様と一緒に、お孫さんへのお土産のTシャツを選んでおられた光景を鮮明に思い出します。また、イタリアのフィレンツェでは、ご自身の革ジャンパーや靴をお買いになっておられ、山田さんのおしゃれな一面を垣間見たことを覚えています。

さて、1996年6月23日の国際ロータリークラブ世界大会は、カナダのアルバータ州南部の都市カルガリーで開催されました。私は会長、山田さんは副会長として、この大会に出席したのですが、この時のカナダ旅行も記憶に残る有意義なものでした。とりわけ、6月25日にヴァンクーヴァーで、クルーザーをチャーターしての湾内一周の「会長主催夕食会」を、山田さんご夫妻と楽しく過ごしたことを走馬燈の様に思い出します。私と山田さんとは、同年代だったこともあり、例会でも同じテーブルで、隣席になることが多く、よくお話しました。晩年は眼がご不自由で目薬を欠かせなかったようですが、例会には元気で出席されていました。三つ子のお孫さんの話が尽きませんでした。会社の後継者となられたお孫さん、医学部へ進まれた医者になられたお孫さんの将来を楽しみにしておられました。



平成29年4月9日 春の家族会

また、昨年の4月9日には、春の家族会で、宝塚歌劇の観劇会に、娘さんとご一緒に行かれましたが、その折の話を嬉しそうに話されていたのを、昨日のように覚えております。名古屋瑞穂ロータリークラブでの山田鎮浩さんとの思い出は尽きることはありません。山田さんのお話を聞けなくなったことは、本当に残念です。最後になりましたが、心から哀惜の意を捧げ、山田鎮浩さんのご冥福をお祈り申し上げます。



お孫さんとの写真



平成27年4月12日 春の家族会